

第5回 国分寺街道及び国 3・4・11 号線周辺まちづくり懇談会議事録

日 時：平成30年10月5日（金） 午後6時30分～8時00分

場 所：cocobunji プラザ セミナールーム

出席者：13名

事務局：国分寺市まちづくり部まちづくり推進課

- 次 第：
1. 開会
 2. 懇談会の趣旨
 3. 協議会の検討状況の報告
 4. ワークショップ
 国分寺街道周辺トリップマップをつくろう
 5. グループ発表
 6. 講評
 7. 閉会

配布資料

- ・資料1：説明資料+まちづくりニュース第8号
- ・資料2：地域資源リスト
- ・資料3：市民参加と協働に関するアンケート

【議 事】

1. 開会

まちづくり推進課課長より、挨拶。

2. 懇談会の趣旨

事務局より、資料1を用いて、懇談会の趣旨について説明。

3. 協議会の検討状況の報告

事務局より、資料1を用いて、協議会の検討状況について報告。

4. ワークショップ

2グループに分かれて、散策コースを検討。

(手順)

1) 自己紹介

↓

2) いいねスポットに投票

↓

3) 散策コースづくり

<Aグループ> 6名

1) 自己紹介

	国分寺で好きな場所	国分寺街道にあつたらいいもの
A-1	静かな環境を気に入っている。 道路整備による環境の変化を危惧している。	
A-2	湧水。静かな環境。	
A-3	不動橋	オープンカフェ等の座って話せる場所
A-4	くにがまえ（ラーメン屋）	もっと多くの飲食店
A-5	武蔵国分寺周辺の竹やぶ	喫茶店
A-6	国分寺駅北側の飲酒店の多い通り	オープンカフェ

2) いいねスポットに投票

国分寺楼門（5票）

- ・国分寺のシンボル・ランドマークである。すぐ近くにある武蔵国分寺跡の桜が見事

であり、セットで考えたい。

- ・羅生門みたいでいい。映画に出てきそう。
- ・立派な状態で保ってるのがいい。
- ・歴史が好きなので、一度は行ってみたい。
- ・実際に行ったことがあるが、迫力があつた。

お鷹の道 (4票)

- ・定番の散策コースであり、水の流れがいい。
- ・友人の話を聞いて、行ってみたいと思った。
- ・風情がありそうなので、行ってみたい。
- ・東京らしくない自然がいい。

殿ヶ谷戸庭園 (3票)

- ・そんなに広くないのがいい。ゆっくりできる。
- ・東経大に3年間通っているが、入ったことがない。中はすごいだらうと思う。
- ・入園料無料の日があれば、大学の帰り道に寄ってみたい。

コロッケの丸愛 (3票)

- ・前回の懇談会で地元の人からにぎわっていると聞いた。
- ・食べたことがあるが、おいしかった。店の人がサービスしてくれた。
- ・里芋コロッケが有名。おいしいし、店主がいい。客が多い。

カフェスロー (3票)

- ・広くて天井が高いので、ゆっくりできるし、自然食が食べられる。若くておしゃれなお母さんたちが来店している。
- ・写真をみて、おいしそうと思った。
- ・行ったことはないが、おしゃれで気に入った。

加藤けんぴ店 (3票)

- ・リストの説明文に季節のものが食べられると書いてあり、行ってみたいと思った。
- ・カフェじゃなくて、ご飯を食べられるところがいい。
- ・いもけんぴが好きだから。行こうと思ったときは定休日だった。

(以下、2票)

不動橋と石造物

蔵と黒板塀の小径

都立武蔵国分寺公園

国分寺市おたかの道湧水園

こどもパン

3) 散策コースづくり

- ・春になると、武蔵国分寺跡の桜がきれいである。上野公園のように騒がしくないので

穴場である。親子でお弁当を食べたりできる。今の静かな環境がいいので、あまりにたくさんの人が来て騒がしくなるのも困る。

- ・国分寺街道の商店街で買い物をしてもらえるといいね。
- ・加藤けんぴ店のおにぎりや、コロッケの丸愛のコロッケをテイクアウトして、花見をしながら食べるのがいいのでは。
- ・もし国3・4・1号線が整備されれば、史跡周辺へのアプローチがよくなるかもしれないけど、史跡が分断されてしまうという懸念がある。
- ・お鷹の道周辺で迷っている人をよく見かける。分かりやすい案内があるといい。
- ・外から来る人を対象として、国分寺駅スタートにしよう。
- ・殿ヶ谷戸庭園は有料である。お金は国分寺街道のお店で使ってほしいので、今回はコースから外そう。
- ・不動橋には寄った方がいい。

○協議の結果、以下のコースを設定。(別添地図 A 参照)

テーマ：桜の木の下でお弁当を広げようコース

国分寺駅（スタート） ⇒ 不動橋（休憩） ⇒ 加藤けんぴ店（おにぎりをテイクアウト） ⇒ コロッケの丸愛（コロッケをテイクアウト） ⇒ お鷹の道（景色を楽しむ） ⇒ 国分寺市おたかの道湧水園（景色を楽しむ） ⇒ 国分寺楼門（写真撮影） ⇒ 武蔵国分寺跡（桜の木の下でお弁当を食べる）

<Bグループ> 6名

1) 自己紹介

	国分寺で好きな場所	国分寺街道にあったらいいもの
B-1	国分寺駅	屋台的なもの
B-2	お鷹の道	おしゃれなカフェ
B-3	United Arrows (駅ビル内服屋)	食事処
B-4	大学 (東京経済大学)	歩いて帰ることができる楽しい道
B-5	大学 (東京経済大学) のベンチ	寄り道をする価値がある通り
B-6	大学 (東京経済大学)	カフェ

2) いいねスポットに投票

不動橋と石造物 (5票)

- ・不動橋周辺は散策コースの集合場所になっている。住民にとっては、人が集まるので騒音等が気になる。散策コースの始点に相應しい整備をしてほしい。

- ・不動橋周辺はこじんまりとしており、休憩場所になり得るところである。歴史を感じられるつくりにしてほしい。
- ・リストにはないが、不動橋近くのそば屋が薦めだ。

コロッケの丸愛 (5 票)

- ・応援したいお店である。
- ・こくベジを使っているのが良い。
- ・歩きながら食べやすい。しかも美味しい。

おたカフェ (3 票)

- ・緑を見ながらお茶できるのが良い。
- ・お店、周辺の雰囲気が良い。
- ・撮影場所にもなる。

お鷹の道 (2 票)

- ・不動橋から史跡への散策ルート上に用水があるが、整備されていない。お鷹の道までの用水をきれいに整備して、楽しい散策路にすべきである。

桃の湯 (2 票)

- ・後継者がいないと聞いているので、存続できるよう応援したい。

国分寺楼門 (2 票)

- ・大きく、迫力のある建造物である。

キニョン本店 (2 票)

- ・雰囲気の良いお店で、パンも美味しい。
- ・都立図書館や東京経済大学にも支店があり、人気店である。
- ・パンをお土産にすることができる。

3) 散策コースづくり

- ・東京経済大学の初心者（新入生）が国分寺を知るためのビギナーコースとしてはどうか。
- ・東京経済大学の学生が楽しめるマップを作成する。
- ・坂が多いので、コンパクトに気軽に動けるようにコースを設定する。
- ・直売所、畑を見るコースを学生のコースに入れたい。
- ・不動橋に散策コースを示しておく。
- ・散策途中でローズカフェに立寄り、景色を楽しめるコースとしたい。
- ・テーマは「自然」「歴史」「アカデミック」が考えられる。
- ・不動橋付近の藤棚を見て、お鷹の道へ行くコースを設定する。不動橋からお鷹の道を歩けるようにする。
- ・現在の状況だと国分寺街道は歩けない。国分寺街道が散策ルートとして安心して歩ける道になるよう、早く国3・4・11号線整備を進めて欲しい。

○協議の結果、以下の2コースを設定。(別添地図 B 参照)

テーマ：東経大1年生必修科目コース

東京経済大学(スタート) ⇒ ローズカフェ(飲食・景色を楽しむ) ⇒ もみじ橋遊歩道(景色を楽しむ) ⇒ コロッケの丸愛(コロッケをテイクアウト) ⇒ 不動橋(休憩) ⇒ キニヨン本店(パンをテイクアウト) ⇒ 国分寺駅(ゴール)

テーマ：自然と歴史を楽しむ散策コース

国分寺駅(スタート) ⇒ 不動橋(休憩) ⇒ お鷹の道(景色を楽しむ) ⇒ おたカフェ(休憩) ⇒ 国分寺(仁王門や楼門などを見る) ⇒ 都立武蔵国分寺国分寺公園(休憩) ⇒ 都立多摩図書館(読書) ⇒ 西国分寺駅(ゴール)

5. グループ発表

グループごとに検討した散策コースを発表。

<A グループ>

「桜の木の下でお弁当を広げようコース」

私たちのグループでは、「武蔵国分寺跡」の桜がきれいということで、そこを目指して行こうという話になりました。まず、国分寺駅をスタートして、「不動橋」を経由して、「加藤けんぴ店」でおにぎりを買って、「コロッケの丸愛」でコロッケを買います。そして、「お鷹の道」を通過して、「国分寺市おたかの道湧水園」、「国分寺楼門」に行きます。この辺りで、今流行のインスタ映えするような写真を撮るといいと思います。そして、「武蔵国分寺跡」の桜の木の下で、おにぎりやコロッケを食べます。そういったトリップマップを作成しました。

<B グループ>

「東経大1年生必修科目コース」

国分寺市をまだよく知らない新入生をターゲットに設定しました。東経大からスタートして学校帰りに寄るというのがコンセプトで、コンパクトなルートにしました。まず、学校から住宅街を抜けて、坂を上がり、「ローズガーデンカフェ」に行き、お茶をしながら景色を楽しみます。そして、景色のいい「もみじ橋遊歩道」や竹林を通過して、「コロッケの丸愛」でコロッケを買い、食べ歩きをしながら、国分寺街道を通過して駅方面に向かって歩きます。途中で「不動橋」にベンチがあるので、休憩します。そして、「キニヨン本店」でパンをおみやげに買って、国分寺駅に帰るというコースを考えました。

「自然と歴史を楽しむ散策コース」

シニア世代をターゲットとした散策コースを考えました。国分寺駅をスタートして、

東経大方面に行き、国分寺街道を通過して、ゆるやかな下り坂をゆっくりと歩き、「不動橋」で藤棚や桜をみながら、一休みします。そして、もとまち用水沿いに「国分寺」に向かいます。なお、もとまち用水沿いの一部区間が歩けなくて回り道をする必要があるため、そこを整備して歩けるようにすると思っています。「国分寺」に着けば見どころ満載であり、「お寺の門」や「万葉植物園」などがあります。そして、「湧水」で口をゆすいだりします。その後、階段を上がって北へいき、「都立武蔵国分寺公園」に行き、そこでお弁当を食べます。公園の近くにある「東京都立多摩図書館」で本を読んでから、西国分寺駅に帰るコースです。このように、史跡があり、自然が豊かで、アカデミックな気分も味わえて、シニア世代がゆっくりできる健康的な散策コースを考えました。

6. 講評

まちづくり協議会会長及び副会長より、講評。

(宮下会長)

国分寺街道が人が歩きやすい道になって、楽しい店などができるといいなと思っています。「東経大1年生必修科目コース」は、ぜひ実践してほしいです。ただし、もう少し国分寺街道の南側まで歩かせてもいいのかなと思いました。「自然と歴史を楽しむ散策コース」は、現状でも散策している人が多いところだと思います。できれば、こくベジの直売所や畑も散策コースに入れてほしいという気がしました。国分寺では農業体験ができるのが魅力の1つだと思います。国分寺街道で何をやったら若者たちが足を運ぶのか、ぜひアイデアがほしいところです。大学生による空き店舗を活用した店の運営も考えられると思います。本日は皆さんが楽しそうに取り組んでいて、よかったです。

(江守副会長)

皆さんが検討した散策コースに、国分寺街道が含まれていてよかったと思います。こういった散策コースが実現できるように、協議会でも引き続き検討を進めていきたいと思っています。国分寺街道を楽しい道にできればと思っています。

7. 閉会

事務局より、今後の予定について説明。

- ・第8回協議会 11月14日(水) 14時～ cocobunji プラザ・リオンホール

以上